

(別添資料1)

事業所名

児童デイサービス　　がらす

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

15 日

法人（事業所）理念		支援を必要とする児童へ適切なサポートをおこない、その児童の能力を尊重しつつ伝える「言語・時間・環境」を意識し何度でも工夫を交えサービスの提供を図り、子どもの最善の利益と健全な育成を目的とします。									
支援方針		子どもたちが自分に自信を持ち、安心できる社会生活を楽しんでもらうために、「毎日わくわくする」「明るく元気な発言・発想」「他者へのおもいやりのある気持ち」という3つの力をはぐくむよう、子どもたちに支援を行っています。									
営業時間			10 時		0 分	19 時		0 分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣の定着を図り、あいさつや身だしなみなど身の回りのことを自身で行えるよう支援を行います 園内・園外活動を通して体を動かす機会を提供し、生活リズムを整え質の良い睡眠、適度な食事の摂取につながるよう支援していきます									
	運動・感覚	身体の動きや位置、力の入れ具合を感じる運動遊び等を通して、体の動かしかたや力加減を意識できる力を養っていきます 公園等を活用した運動遊びや手指を使用した活動に楽しく取り組み、姿勢の保持や指先を使った動作の発達を促していきます									
	認知・行動	見通しをもって活動参加ができるようサポートし、気持ちの切り替えがうまくできるよう働きかけていきます 視覚的、具体的な支持を活用し、全体支持への理解を深め、情報を得て行動ができるよう支援を行います 遊びの場や学習見守りの機会を活用し日付、曜日、時間等の概念について理解・習得ができるようサポートを行います									
	言語コミュニケーション	集団での遊びや他者との協同遊びの機会を設け、自分の思いを伝えたり相手の思いを汲み取る経験を通してコミュニケーション能力向上の支援を行います 日常的な会話を通して発声・発語を促し、正しい発音や言葉遣いを場面に合わせて指導・助言を行い習得を図っていきます 発話が難しい場合は、マカトンサインやカード等を用いたやり取りを活用し自発的なコミュニケーションが身につくよう支援していきます									
	人間関係社会性	他者との交流を通して相手の気持ちを意識したやり取りができるよう支援を行います。また場面に合わせた行動を取ることや困ったときの解決方法を児童とともに考えていきます 園内・園外での遊びを通して社会的なルールやマナーを学び、理解を深めていけるよう支援を行います									
家族支援		送迎時などに事業所での様子のお伝えや、ご家庭での様子を伺い児童について様子を教習しています。ご家庭での困りごとやご相談があれば助言や提案等を行っています。 保護者同士の交流の機会を提供します				移行支援		個人情報使用同意のもと、学校などの関係機関と利用児童の状況や様子などについて情報を共有します 進路や移行先の選択について利用児童とご家族が相談できる機会を設定します			
地域支援・地域連携		関係機関（相談支援事業所や学校等）と連携し、会議への出席、情報提供、調整等を行っています。				職員の質の向上		外部研修に適宜参加し、研修で学んだことについて他職員へ周知・共有を行います。また、年に3回職場内研修を行い、職員の資質向上に努めます			
主な行事等		長期休暇を用いたイベントの開催（プール、地域施設へのお出かけ、調理実習、外食支援等） お祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、保護者交流会、もちつき大会、運動会									